

「水辺の環境活動プラットフォーム」に会員登録いただきありがとうございます。

環境省では、水辺・海辺について、これまでの「保全」に加え、「活用」の観点も重視した新たな政策を進めています。

本プラットフォームでは、良好な水環境等の保全・活用に関する行政・企業・団体の様々な情報を月1回程度メールマガジンでお届けします。

年間を通じて水の使用量が多く、水についての関心が高まる時期である8月の初日（8月1日）は「水の日」、8月1日～7日は「水の週間」です。また、8月27日は「世界湖沼の日」です。2024年12月の第79回国連総会において、第1回世界湖沼会議の開会日（滋賀県で開催）が世界湖沼の日として制定されました。こうした、水にちなんだ記念日のある8月は、水に関する様々なイベントが各地域で実施されているのではないのでしょうか。

8月号のラインナップはこちらです。

## ---\*◆水辺の環境活動PFメールマガジン\*◆◇第2号\*◇\*-----

- 【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！《会員情報》
- 【2】環境省とパタゴニア・インターナショナル・インクによる里海づくりの推進に関する協定の締結について《環境省》
- 【3】「水辺の環境活動プラットフォーム」のリーフレットを作成しました《事務局》
- 【4】株式会社ロフトワーク主催イベントにてモデル事業等について紹介しました！《事務局》
- 【5】自然資本の経済的価値評価の活用可能性について—ウォーターポジティブに資する取組の価値—をとりまとめました！《環境省》
- 【6】「令和7年度ネイチャーポジティブ地域づくり支援モデル事業（通称：ランドスケープアプローチの実践事業）」の参加募集について《環境省》
- 【7】「自然共生サイトに係る支援証明書」の申請受付開始及び支援マッチング情報掲載希望の募集開始について《環境省》
- 【8】自然共生サイト等の国際的なデータベースへの登録について《環境省》
- 【9】8/21（木）オンライン開催！環境省グッドライフアワード受賞取組に学ぶサマーセミナー《環境省》
- 【10】環境課題の統合的取組と情報開示セミナー開催のお知らせ《環境省》
- 【11】全日本中学生 水の作文コンクール受賞作品が決定！～子どもたちの水への思いがつまっています～《水循環政策本部事務局》
- 【12】第15回雨水ネットワーク全国大会を開催します！《国土交通省・環境省ほか後援》

### 【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！

#### 《会員のイベント [NEW]》

・10月25日（土）日韓友好親善「海洋プラスチックごみ拾いとエコツーリズム大会」《有限会社和コーポレーション》

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.9>

[↓プラットフォーム会員のイベント一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/>

### 《交流掲示板 [NEW]》

- ・ **R7みんなの里海づくり支援事業助成先団体等決定《公益財団法人国際エメックスセンター》**

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community/detail?record=110084.2>

- ・ **日韓友好親善「海洋プラスチックごみ拾いとエコツーリズム大会」《有限会社和コーポレーション》**

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community/detail?record=110084.3>

[↓プラットフォーム会員の交流掲示板一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community>

### 《会員取組紹介 [NEW]》

- ・ **特定非営利活動法人 環境生態工学研究所【東北地方】**

～松島湾藻場再生活動（松島さとうみバスケット）～

- ・ **天竺川をきれいにする会【近畿地方】**

～天竺川のゴミ掃除ボランティア～

- ・ **有限会社和コーポレーション【九州地方】**

～日韓友好親善「海洋プラスチックごみ拾いとエコツーリズム大会」～

[↓プラットフォーム会員情報の一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/>

## 【2】環境省とパタゴニア・インターナショナル・インクによる里海づくりの推進に関する協定の締結について

環境省は、令和7年度より戦略的「令和の里海づくり」基盤構築支援事業を実施しており、パタゴニア・インターナショナル・インク（日本支社）では、「Ridge to Reef」プロジェクトを立ち上げています。この度、両事業の連携を通じて、陸域と海域を一体的に捉えたアプローチで里海づくりに貢献することを目的に、環境省の浅尾慶一郎大臣とパタゴニア・インターナショナル・インクのマーティ・ポンフリー日本支社長との間で、令和7年7月23日（水）に協定を締結しました。

今後、本協定に基づいた支援のほか、双方が実施する事業のなかで得られた知見や情報等の共有や活用、シンポジウム等の場でより広いターゲット層へのアプローチと普及によるシナジー効果を目指します。

#### ○協定名称

流域の視点からの沿岸生態系の再生を通じた里海づくりの推進に関する協定

#### ○連携内容

- ・ 双方が実施する地域事業間の連携や情報及び経験の共有

- ・双方が実施する地域事業から得られた知見及び経験等の総括及び活用
- ・里海づくりの実現に向けた取組の重要性や認知度の向上

▽詳細はこちら

[https://www.env.go.jp/press/press\\_00361.html](https://www.env.go.jp/press/press_00361.html)

### 【3】「水辺の環境活動プラットフォーム」のリーフレットを作成しました

プラットフォームの、会員登録方法や各種登録方法についてまとめたリーフレットを作成しました。会員登録はしたけれど、活動の登録のやり方が分からない場合などにぜひご覧ください。皆様の各種取組のご登録をお待ちしております！

▽概要

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/00\\_pf\\_leaflet\\_r707.pdf](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/00_pf_leaflet_r707.pdf)

▽No.1 会員登録方法

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/01\\_pf\\_leaflet\\_r707.pdf](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/01_pf_leaflet_r707.pdf)

▽No.2 マイページ操作方法

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/02\\_pf\\_leaflet\\_r707.pdf](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/02_pf_leaflet_r707.pdf)

▽No.3 取組登録方法

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/03\\_pf\\_leaflet\\_r707.pdf](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/03_pf_leaflet_r707.pdf)

▽No.4 イベント登録方法

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/04\\_pf\\_leaflet\\_r707.pdf](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/04_pf_leaflet_r707.pdf)

▽No.5 交流掲示板登録方法

[https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/05\\_pf\\_leaflet\\_r707.pdf](https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/common/file/05_pf_leaflet_r707.pdf)

### 【4】株式会社ロフトワーク主催イベントにてモデル事業等について紹介しました！

株式会社ロフトワークが運営するFabCafe Osakaにおいて、海域環境について考えるトークイベントが開催され、当室（環境省環境創造室）の職員が出席し、モデル事業やプラットフォームなど、良好な環境の創出に関する取組についても紹介しました！

▽詳細はこちら

[https://loftwork.com/jp/event/20250728\\_yutakasa](https://loftwork.com/jp/event/20250728_yutakasa)

### 【5】自然資本の経済的価値評価の活用可能性について—ウォーターポジティブに資する取組の価値—をとりまとめました！

環境省自然環境局では、自然資本の価値の「見える化」に取り組んでおり、このたび、「水」に着目した、ウォーターポジティブ※に資する取組の経済的価値評価についてとりまとめました。

水は地域・企業の経営に欠かせない自然資本の一種であり、ウォーターポジティブの実現には、自治体に加え、飲料や製造業など取水・排水の過程で水資源と関連する企業等が一体となった取組が重要です。本成果は、ウォーターポジティブに関する基本的な考え方を整理するとともに、取組によって新たに創出される経済価値を、那須野ヶ原地域をモデルに試算したものです。

評価のプロセス自体が関係者の理解と主体的な関与を促し、今後の議論や計画立案の土台ともなうと考えていますので、ぜひ様々な地域でご活用ください。

▽報告書の詳細はこちら

概要版はこちら：

[https://www.biodic.go.jp/biodiversity/activity/policy/valuation/pdf/02\\_summary\\_ecovalue.pdf](https://www.biodic.go.jp/biodiversity/activity/policy/valuation/pdf/02_summary_ecovalue.pdf)

詳細版はこちら：

[https://www.biodic.go.jp/biodiversity/activity/policy/valuation/pdf/01\\_detail\\_ecovalue.pdf](https://www.biodic.go.jp/biodiversity/activity/policy/valuation/pdf/01_detail_ecovalue.pdf)

※ウォーターポジティブ：「消費量を上回る水の供給による、持続的な水資源の利用」と整理

## 【6】「令和7年度ネイチャーポジティブ地域づくり支援モデル事業（通称：ランドスケープアプローチの実践事業）」の参加募集について

環境省では、「令和7年度ネイチャーポジティブ地域づくりモデル事業（通称：ランドスケープアプローチの実践事業）」の参加団体を募集しています。

企業がネイチャーポジティブ目標に貢献する取組を実施することが企業価値向上にもつながり、かつ、地域課題の解決等を通じて地域価値向上にも寄与する「ネイチャーポジティブな地域づくり」のモデル創出を目的としたランドスケープアプローチの実践の具体化を支援します。

### ○公募概要

募集期間：～令和7年8月15日(金)17時迄

申請書提出先及びお問い合わせ先：「令和7年度ネイチャーポジティブ地域づくり支援モデル事業」事務局 (NRI) email: 3shakai-landscape-reception@nri.co.jp

○参加方法等の詳細は報道発表をご確認ください。

[https://www.env.go.jp/press/press\\_00250.html](https://www.env.go.jp/press/press_00250.html)

なお、本年6月に閣議決定された「地方創生2.0基本構想」における政策パッケージとして、地域の自然資源の豊かさと地域の価値を相互に高め合う「自然資本を核としたネイチャーポジティブな地域づくり」が示されました。

ネイチャーポジティブの取組を進めるために必要なステークホルダー間の連携や、ネットワークの構築をご検討されている方は、ぜひ活用をご検討ください。

## 【7】「自然共生サイトに係る支援証明書」の申請受付開始及び支援マッチング情報掲載希望の募集開始について

環境省では、「自然共生サイト」の取組により多くの方に参画いただくことを目的として、「自然共生サイト」の管理の継続や質の維持・向上等に必要な支援を行った企業等に対して、「支援証明書」を発行する制度について今年度から本格運用を開始します。

また、支援制度の促進のため、支援を必要とする「自然共生サイト」（認定を目指しているサイトを含む。）と支援に意欲のある企業等とのマッチング（環境省30by30ウェブサイトへ掲載）も併せて開始します。

「自然共生サイト」の支援により生物多様性保全に貢献したいと考えている企業・団体の皆様、活動への支援を必要としている団体・自治体の皆様など、ぜひ活用や周知を御検討ください。

○「自然共生サイトに係る支援証明書」の申請について

・申込みの受付期限

令和7年9月30日（火）18:00 まで（前期）

※冬に後期受付も予定しております。

※支援証明書の発行申請には手数料がかかります。

○マッチング情報掲載希望の申請受付について

- ・申込みの受付期限（予定）

令和8年3月19日（木）18:00 まで

※マッチングへの情報掲載は無料です。

▽詳細はこちら

[https://www.env.go.jp/press/press\\_00328.html](https://www.env.go.jp/press/press_00328.html)

## 【8】自然共生サイト等の国際的なデータベースへの登録について

環境省では、民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域を「自然共生サイト」として認定する制度を令和5年度から開始し、令和6年度までに328箇所を認定しました。

この度、令和6年度に認定された自然共生サイトのうち、保護地域との重複を除いた区域6.4千haをOECM（Other Effective area-based Conservation Measures）として国際データベースに登録しました。過去登録分のOECM登録面積との累計で、54.5千haとなります。

併せて、保護地域についても国際データベース上で区域の更新を行いました。

○詳細はこちらから：[https://www.env.go.jp/press/press\\_00360.html](https://www.env.go.jp/press/press_00360.html)

## 【9】8/21（木）オンライン開催！環境省グッドライフアワード受賞取組に学ぶサマーセミナー

この度、環境省が主催するグッドライフアワードでは、応募を検討される皆様にとっての学びの機会として、3つの受賞取組より実践事例の発表をしていただく「受賞取組に学ぶサマーセミナー」をオンラインで開催します！

グッドライフアワードの受賞取組について深く知る機会となっておりますので、奮ってご参加ください！（本セミナー中、9月15日まで受け付けているアワードの募集についてのご案内いたします。）

【日時】2025年8月21日（木）19:00～20:30

【配信】Zoomウェビナー

【参加費】無料

【事例発表】

- ・長谷部 道丈氏（青山商事株式会社 執行役員）
  - ・吉井 健氏（大妻女子大学 家政学部被服学科 教授）
  - ・徳島県立那賀高等学校エシカルクラブ
- （企画大臣：蔭山 れいか、縫製大臣：宮繁 鈴々、広報大臣：豊川 遥希、営業大臣：森本 天海）

【申し込み詳細】<https://conference.goodlifeaward.jp/2025-seminar>

なお、本年のグッドライフアワードは9月15日（月・祝）までご応募を受け付けております！

本アワードでは、活動の進捗分が新たに評価されるため、再度のご応募も可能です！

実行委員会特別賞を連続受賞している事例や、特別賞受賞の数年後に環境大臣賞を受賞した事例も多数ご

ざいます！

新規応募の方も、再応募にご関心のある方も、是非、ご検討ください！

[https://www.env.go.jp/policy/kihon\\_keikaku/goodlifeaward/application.html](https://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/goodlifeaward/application.html)

## 【10】環境課題の統合的取組と情報開示セミナー開催のお知らせ

環境省では、環境課題の統合的取組・開示について普及促進するため、令和7年8月26日（火）に環境課題の統合的取組と情報開示セミナーを開催します。セミナーでは、令和7年6月に公表しました、「環境課題の統合的取組と情報開示に係る手引き」を紹介しながら統合的取組の手法や事例等について紹介します。

また、今年度においては、環境課題の統合的取組・開示について普及促進する取組の一環として、「脱炭素実現に向けた統合的取組実装モデル支援事業」を実施することとしており、今後、参加する企業の公募を開始する予定です。本セミナーの終了後にも、当該公募に関する説明会を開催する予定です。公募の詳細については、公募開始日に改めて報道発表いたします。

本セミナーを通じ、参加者の皆様が今後自社において環境課題に統合的に取り組み、開示する際の参考となる情報をご提供しますので、ぜひご参加ください！

【日時】令和7年8月26日（火） 13:00～15:00（予定）

【開催形式】オンライン開催（Zoomウェビナー形式）

【定員】500名（先着）

【申し込み詳細】 <https://questant.jp/q/8Z0XGYTQ>

▽詳細はこちらから

[https://www.env.go.jp/press/press\\_00334.html](https://www.env.go.jp/press/press_00334.html)

▽「環境課題の統合的取組と情報開示に係る手引き」はこちら

<https://www.env.go.jp/content/000323683.pdf>

## 【11】全日本中学生 水の作文コンクール受賞作品が決定！～子どもたちの水への思いが つまっています～

8月1日は平成26年に制定された水循環基本法において「水の日」と定められており、例年「水の日」及び8月1日～7日「水の週間」には国民の間に広く健全な水循環の重要性について理解と関心を深める取組が、全国各地で行われています。

政府では、次代を担う中学生を対象に、水について理解を深め、考える機会とする「全日本中学生水の作文コンクール」を実施しています。

第47回目となる今回は、国内外から7,482編にのぼる応募があり、各都道府県の地方審査、中央審査会を経て、最優秀賞1編、優秀賞9編、入選30編が選ばれました。

▽受賞作品はこちらから

[https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen\\_mizsei\\_tk1\\_000010.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen_mizsei_tk1_000010.html)

## 【12】第15回雨水ネットワーク全国大会を開催します！

## 第15回 雨水ネットワーク全国大会 水の環フォーラム in 神戸

～山から海へ、過去から未来へと繋ぐ 人と水の環～

【開催日時】 2025年9月6日（土）10：00～17：00 終了後交流会有り

2025年9月7日（日）10：00～12：00 エクスカーション

【場 所】 KIITO（デザイン・クリエイティブセンター神戸） <https://kiito.jp>

【参加費】 3,000円（資料集付き原則事前申込、交流会・エクスカージョンは別料金）

今年度の「雨水ネットワーク全国大会」は阪神淡路大震災から30年目の節目を迎える神戸で「水の環フォーラム in 神戸」と題して開催します。山から海、過去から未来へと繋ぐ人と水の環をテーマに、市民、研究者、企業、行政が一堂に会します！

▽詳細・事前申込はこちら

<https://www.rain-net.jp/z-taikai.html>

[illegible]

水辺の環境活動プラットフォーム事務局

[info@mizubekankyo.env.go.jp](mailto:info@mizubekankyo.env.go.jp)